

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		阿桜園 児童発達支援事業所 たんぼぼ		公表日		令和 7年 2月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		・現在、児童発達支援を利用している利用者様はいませんが、利用があった場合はご利用者の状況や活動内容に合わせて園内の空間を利用する等の工夫をします。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・適切に配置されています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		<input type="radio"/>	・環境上の配慮をしていますが、構造化が不十分であったり、トイレ等、バリアフリー化されていない箇所があります。	・安全面に配慮し、見守りや支援を行います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・清潔で心地よく過ごすことができるように衛生面に気を付けています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		<input type="radio"/>	・個室はありませんが、必要に応じて園内にある空間を使用したり、パーテーション等を使用して個別に過ごすことができるように支援します。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・職員間で意見を出し合い、業務改善に努めます。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・現在、児童発達支援を利用している利用者様がないため保護者様向けの評価は実施していませんが、利用があった場合は評価を実施し、保護者様の意向を把握しながら業務改善に繋がります。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・職員の意見等を把握する機会を設け、業務改善に努めます。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	・第三者による外部評価は実施していませんが、法人が行っている内部監査を通して業務改善に繋がります。	・法人が行う内部監査等を通して業務の改善に努めます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・外部の研修や園内研修等を通して職員の資質向上に努めています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・支援プログラムを作成し、ホームページ上で公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・アセスメントを実施し、ニーズや課題を分析して児童発達支援計画の作成に努めます。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・子どもの支援に関わる職員で検討会議を行い、子どもの最善の利益を考慮した支援計画の作成に努めます。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・職員間で共有し、計画に沿った支援を行います。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		・法人で統一したアセスメントを使用すると共に、インフォーマルなアセスメントも使用し子どもの適応行動の状況を確認します。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		・児童発達支援のガイドラインに基づいて子どもに必要な項目や支援内容の設定に努めます。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		・職員間で話し合い、立案します。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		・職員間で話し合い、活動プログラムが固定化しないように工夫します。		

関係機関や保護者との連携	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・子どもの状況を考慮して個別活動、集団活動を組み合わせて支援計画を作成し支援します。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・支援開始前に打ち合わせを行い、その日の活動、支援内容、役割分担等について確認を行います。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		・支援内容の振り返りを行い、情報共有します。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・分かりやすい、適切な記録をとることを心掛け、支援の検証や改善に繋がります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		・定期的にモニタリングを実施し、計画の見直しを行います。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		・相談支援専門員が参画しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		・連携して支援に努めます。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		・現在、実施していませんが、ご利用があった場合は、情報共有、相互理解に努めます。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		・対象者はいませんが、相談支援専門員を通して情報の共有、相互理解に努めます。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・現在、地域に児童発達支援センターがないため、助言を受ける機会はありませんが、県内の児童発達支援センターの研修や外部講師を招いての研修参加等を通して助言を受けています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		・交流や活動の機会は設けていません。	・保護者様と情報共有を図りながら支援に努めたいと思います。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		・連絡帳のやりとりや送迎等を通してご家族様とコミュニケーションを図り、情報の共有に努めます。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		・現在、ご利用されている方はいないため行っていませんが、家族等が参加できる研修の機会や情報提供を行います。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		・重要事項説明書や利用契約書等を通して丁寧な説明に努めます。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・子どもや保護者の意向を確認し、支援計画の作成に努めます。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		・児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行います。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・保護者様からの子育ての悩み等については必要に応じて助言したり、状況によっては面談の機会を設けて支援します。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	・現在、父母の会の活動支援や交流する機会を設ける支援を行っていません。利用者様、ご家族様の意向を確認しながら検討します。	・保護者様と情報共有を図りながら支援に努めたいと思います。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○	・相談や申し入れについて対応する体制は整備されています。相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切に対応します。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○	・利用されている方がいないため、通信等を発行していませんが、ホームページやインスタグラム等を通して発信していきたいと思っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○	・法人が定めた個人情報保護規定に基づき、留意して対応します。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○	・保護者様と情報共有を図り、子どもの意思を汲み取れるように配慮しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	・例年、園として行っていますが、今年度も感染症対応のため行事に地域住民の招待は行いませんでした。地域貢献活動は行っています。	
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	・職員向けのマニュアルが整備されており、職員間で周知しています。
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	・業務継続計画が策定されており、定期的な訓練等を行っています。	
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。		○	・保護者様から事前に服薬、てんかん発作等の子どもの状況を確認して支援に努めます。	
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	・現在、対象者はいませんが、受け入れの際には医療と連携して対応します。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	・安全計画を作成し、それに基づいた支援を行います。	
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	・安全計画についてご家族様に説明し、連携が図られるように努めます。	
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	・事業所内で共有し、再発防止に向けて努めます。	
52		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	・虐待防止対策委員会を設置し、毎月会議を実施しています。また第三者委員を含めた、虐待防止委員会も設置しています。全職員を対象とした研修やチェックリストの実施等を行い虐待防止に努めています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	・身体拘束についてはマニュアルに沿って対応する体制が整えられています。		